



2011年度 決算補足説明資料

2012年5月10日

ぴあ株式会社

PIACORPORATION



1) 2011年度

- ① 決算のポイント
- ② 業績
- ③ 主な取り組み
- ④ 事業別の業績
- ⑤ 記念配当

2) 2012年度 業績予想

3) 中期事業計画（2012～2014年度）

2011年度 ① 決算のポイント

- 1) 2期連続の黒字を達成し、業績予想を上回った
- 2) 売上高は、過去最高の1,019億円を記録
- 3) 創業40周年の記念配当として、8年ぶりの復配を決定



2011年度 ② 業績（前年比較）

売上を拡大しつつ、収益構造(営業利益率)を維持し、収益改善

【連結PL】

(百万円単位・百万円未満切り捨て)

	【2010年度】	【2011年度】	【前年差額】
売上高	92,664	101,947	+9,282
営業利益	54	86	+32
(営業利益率)	(0.1%)	(0.1%)	(+0.03%)
経常利益	30	93	+62
当期純利益	92	87	△4

前年比較



2011年度 ② 業績（予想比較）

想定以上に事業拡大が進捗し、売上・利益ともに予想を上回った

【連結PL】

（百万円単位・百万円未満切り捨て）

	【業績予想】	【2011年度】	【予想差額】	【差額理由】
予想比較	売上高	92,500	101,947	+9,447 チケット売上好調
	営業利益	50	86	+36 チケット売上好調
	経常利益	30	93	+63 持分法対象会社の業績好調
	当期純利益	10	87	+77

事業別には、ライブ・エンタテインメント関連事業の成長が加速
震災影響等により赤字となったメディア・コンテンツ事業の再編が課題



2011年度 ② 業績 連結損益計算書(要約)

(百万円単位・百万円未満切り捨て)

	前年度	2011年度	増減額	
売上高	92,664	101,947	+9,282	増収
差引売上総利益	7,915	8,484	+568	増益
(差引売上総利益率)	(8.54%)	(8.32%)	(Δ0.22%)	悪化
販管費	7,860	8,397	+536	増加
(販管費 /差引売上総利益)	(99.31%)	(98.97%)	(Δ0.34%)	良化
営業利益	54	86	+32	増益
経常利益	30	93	+62	
当期純利益	92	87	Δ4	微減



2011年度 ② 業績 連結貸借対照表(要約)

(百万円単位・百万円未満切り捨て)	前期末	2012年 3月末		前年度	2012年 3月末
現預金	9,496	15,857	買掛金	14,507	23,450
受取手形 及び売掛金	7,965	13,021	短期借入金	200	400
商品及び製品	74	89	1年内返済予定 の長期借入金	788	782
その他流動資産	778	1,062	その他流動負債	2,384	3,238
流動資産合計	18,313	30,029	流動負債合計	17,879	27,870
有形固定資産	339	279	長期借入金	620	945
無形固定資産	3,191	1,923	その他固定負債	575	581
投資その他の資産	1,129	1,157	固定負債合計	1,195	1,526
固定資産合計	4,660	3,360	純資産合計	3,900	3,992
資産合計	22,974	33,389	負債純資産合計	22,974	33,389



2011年度 ② 業績 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(百万円単位・百万円未満切り捨て)

	前年度	2011年度	増減額	
税前当期純利益	127	83	△44	減益
減価償却費	1,392	1,506	114	微増
売上債権の増減	2,468	△5,055	△7,523	悪化
仕入債務の増減	516	8,943	8,427	良化
その他	214	784	570	
利息・税金等	△81	△47	34	
営業キャッシュ・フロー	4,636	6,214	1,577	良化
無形固定資産の取得	△701	△206	495	抑制
その他	108	△164	△272	悪化
投資キャッシュ・フロー	△593	△370	223	抑制
財務キャッシュ・フロー	61	516	454	調達
キャッシュの増減	4,104	6,360	2,255	良化



2011年度 ③ 主な取り組み その1

「ぴあ39th FAREWELL“39-THANK YOU-”」などの自主イベントや興行出資を展開

ぴあ39th FAREWELL“39-THANK YOU-” 主催:ぴあ

韓国「ミュージカル 宮」
主催:ぴあ

<http://www.musical-k.com/>



ぴあ 39th FAREWELL

"39-THANK YOU-" ~車輪小僧の大回転~

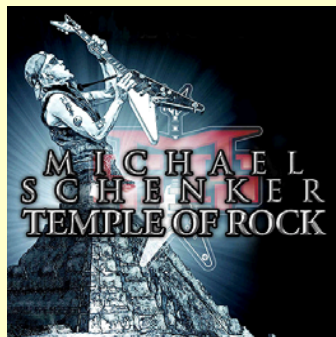
11.3 木曜 幕張メッセ 国際展示場 9・10・11ホール

出演(50音順): ASIAN KUNG-FU GENERATION / エレファントカシマシ
氣志團 / スキマスイッチ / トータス松本 / DREAMS COME TRUE / ゆず

<http://ure.pia.co.jp/articles/-/639>



マイケル・シエンカー
JAPAN TOUR 2012
出資:ぴあ



主催:東京音協(子会社)

<http://ticket-news.pia.jp/pia/news.do?newsCd=201111240007>

ツタンカーメン展
出資:ぴあ

<http://kingtut.jp/>



映画『きみはペット』
出資:ぴあ

<http://kimipe-movie.jp/>



2011年度 ③ 主な取り組み その2

スポーツイベントの主催団体とのオフィシャルパートナー契約を拡大

Jリーグと「Jリーグオフィシャルチケットングパートナー」契約

http://www.pia.co.jp/pia/release/2012/release_120301_1.html



日本バスケットボール協会と「オフィシャルチケットングパートナー」契約

http://www.pia.co.jp/pia/release/2011/release_110627.html



「JOCオフィシャルチケットングマネジメント」である弊社が運営するWeb”チケットぴあ”にてロンドン五輪 観戦チケットを販売

http://www.pia.co.jp/pia/release/2012/release_120410.html



2011年度 ③ 主な取り組み その3

話題性や企画性の高いイベント・施設のチケットングを意欲的に展開

◆2011 神宮外苑花火大会

<http://t.pia.jp/feature/event/iinguhanabi/iinguhanabi.html>



◆ライブシネマ・ライブビューイング

：公演を全国の映画館で生中継し、チケット販売

「東京事変 Live Tour2012」

第三舞台「深呼吸する惑星」大千秋楽

「TM NETWORK CONCERT -Incubation Period-」

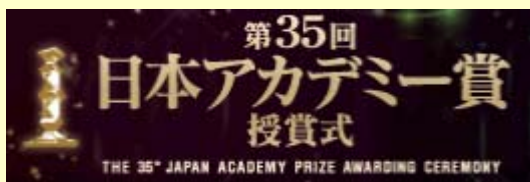
「AKB48 24thシングル選抜 じゃんけん大会」

◆阿波おどり(徳島県)

<http://t.pia.jp/feature/shuntame/natsumatsuri.jsp>

◆日本アカデミー賞授賞式 デイナー付観覧チケット

<http://t.pia.jp/feature/cinema/academy/index.html>



◆個人入場券『東京スカイツリーWebチケット』の運営及びバックヤードを受託 <http://ticket.tokyo-skytree.jp/>



東京スカイツリー Webチケット



2011年度 ③ 主な取り組み その4

お客様に対するサービス導線の更なる充実・新サービス開発を展開

日本初！
イベントチケット保険サービスがスタート
<http://t.pia.jp/feature/ticketguard/ticketguard.html>



「チケットぴあ」の
Web APIを他社サイトに展開中
<http://t.pia.jp/info/api.html>

株式会社Media JUMP:「キタコレ！」
<http://www.kita-colle.com/>

株式会社ネクスト:「EventCal(イベントカル)」
<http://event.rhythm-cal.jp/>

エイアイエス株式会社:「WoW! Korea(ワウコリア)」
<http://www.wowkorea.jp/>

株式会社ブログウォッチャー:「wityou(ういじゅ)」
<http://wityou.jp/>

「セブンネットショッピング」で
「チケットぴあ」
販売サービスを開始
<http://www.7netshopping.jp/ticket/>



「チケットぴあ」が
スマートフォン対応
<http://t.pia.jp/info/info-sma.html>



チケットぴあのカウンターをタワーレコードに2店舗OPEN
http://www.pia.co.jp/pia/release/2011/release_111109.html

TOWER RECORDS × チケットぴあ
タワーレコード渋谷店・TOWERmini 汐留店

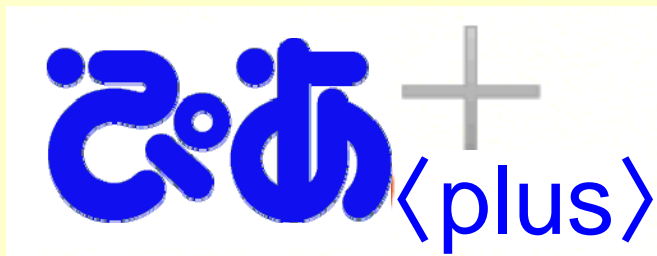
4/26には、渋谷ヒカリエ4FにShinQs店がOPEN



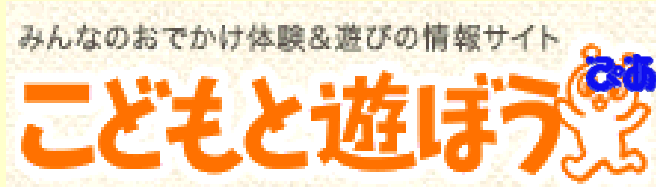
2011年度 ③ 主な取り組み その5

情報誌「ぴあ」休刊後の新メディアの開発・立ち上げを強化中

電子書籍型の情報サービス



子育てファミリーおでかけ情報サイト
「こどもと遊ぼう」をリニューアル



人気アーティスト関連商品を展開

Web・雑誌・店舗が連動した新事業「ウレぴあ」スタート



雑誌「ウレぴあ」



Web ウレぴあ総研
<http://ure.pia.co.jp/>



店舗



ももクロぴあ



HARAJUKU



さだぴあ



AKBダイアリー

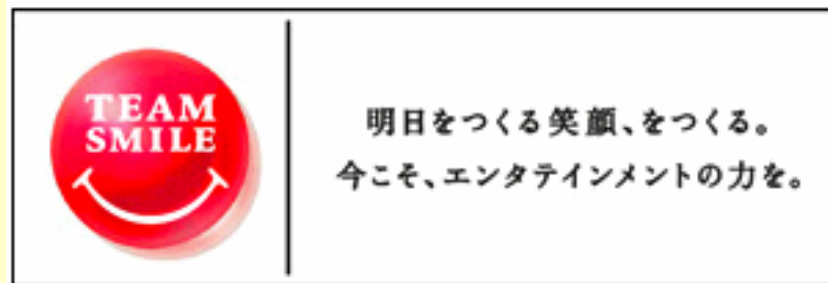
2011年度 ③ 主な取り組み その6

ぴあが目指す「感動のライフライン」の実現に向けた才能の発掘・支援活動を展開



PFFアワード2011開催 <http://pff.jp/33rd/>

602本に及ぶ応募作品の中から一次・二次審査を経て、17作品が入選となり、最終審査員である阿部秀司さん(プロデューサー)、塚本晋也さん(映画監督)、南果歩さん(女優) 瀬々敬久さん(映画監督)、瑛太さん(俳優)ら5名による厳正なる審査を経て、幼少期に大切な人を失ってしまった主人公が暴走していく、虐げられた弱者の思わぬ反逆と狂気を描いたブラックコメディ『ダムライフ』(北川仁監督)が見事グランプリを獲得!



震災復興プロジェクト「TEAM SMILE」

エンタメで日本を元気に!

<http://t.pia.jp/teamsmile/index.jsp>



日本最大級の
短編舞台フェス



演劇、ダンス、音楽、古典芸能、お笑い、etc.
参加アーティストは50組以上
フェスティバル期間は10日間。
この春、日本最大級の舞台フェス
渋谷で開催!

<http://playpark.info/index.html>



2011年度 ④ 事業別の業績 ライブ・エンタテインメント関連事業

音楽を中心にチケット売上が好調に推移し、過去最高の売上高を記録。売上高の拡大に応じて利益率も改善し、大幅な増収増益となった。

(百万円単位・百万円未満切り捨て)

	2010年度	2011年度	増減額	増減率
売上高	87,279	97,163	+9,884	111%
営業利益	661	1,099	+437	166%
(営業利益率)	(0.76%)	(1.13%)	(+0.37%)	

中期計画における成長ドライバーとして位置づけ、更なる成長を目指す



2011年度 ④ 事業別の業績 メディア・コンテンツ事業

3月の震災により影響を受けたレジャー関連での第1四半期の売上・利益減少に対して通期での回復・挽回に至らず、減収減益となり、赤字。
不定刊誌の商品開発・マーケティング改善やWebメディアの収益化が課題。

(百万円単位・百万円未満切り捨て)

	2010年度	2011年度	増減額	増減率
売上高	5,237	4,682	▲555	89%
営業利益	223	▲163	▲386	NA
(営業利益率)	(4.26%)	(▲3.48%)	(▲7.74%)	

2012年度から事業セグメントを変更し、ライブ・エンタテインメント関連事業とメディア・コンテンツ事業を1つの事業に統合



2011年度 ⑤ 記念配当

2012年7月に当社は創業40周年を迎えます。

これまで当社グループの企業価値向上を支援して下さってきた多数の株主の皆さまに対して、これまでの感謝の気持ちを込め、創業40周年記念配当(1株当たり3円)を実施させていただくことといたしました。

内容の詳細は、5月10日付プレスリリース「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

2012年度は、中長期的な事業戦略の財源としての内部留保を確保しつつ、早期に従来の普通配当レベルに復するよう努めて参ります。

なお、当社は株主の皆さまへの利益還元のひとつとして、株主優待制度を実施し、ご評価を頂いております。引き続き、株主の皆さまのご要望等も踏まえ、株主優待制度は継続させていただきます。2012年度以降は、安定配当と株主優待のバランスにも配慮して参りたいと考えております。



2012年度 業績予想

2012年度より、3ヵ年の中期計画を開始。
初年度は、利益成長の実現をテーマに掲げ、利益を倍増する。

【連結PL】

(百万円単位・百万円未満切り捨て)

	上期		通期	
	【2011年度】	【上期予想】	【2011年度】	【通期予想】
売上高	47,938	45,000	101,947	100,000
営業利益	▲104	▲350	86	200
経常利益	▲118	▲360	93	170
当期純利益	▲130	▲400	87	150



中期事業計画 2012～2014年度

2012年度～2014年度の中期事業計画を発表

5月10日付プレスリリース「中期事業計画(2012年度～2014年度)策定のお知らせ」

計画策定の目的:

これまでの再生モードから未来志向の成長モードへのシフトを行う

計画の概要:

①インターネットの更なる活用

レジャー・エンタテインメント領域の情報流通とトランザクションがインターネット上にリンク、
或いはシフトしていく中で、ぴあのブランド・サービス・プラットフォーム・メディアをインターネット上
で磨き上げ、「エンタテインメントといえば“ぴあ”」という時代を創る

②経営資源の選択と集中

レジャー・エンタテインメント領域への経営資源配分をより戦略化し、効率化することで、
展開中の大小様々な事業・サービスの競争力強化を推進。
また、これを目的に、従来2つに分かれていた事業セグメントを変更・統合。

③アライアンス戦略の推進

外部の企業・外部のサービスとの連携・アライアンスをこれまで以上に推進し、成長速度を加速

上記により、ぴあのビジョン「感動のライフライン」の実現を目指す

中期事業計画 2012～2014年度

3年後の2014年度の売上高1200億円、営業キャッシュ・フロー50億円、当期利益9億円

(グラフ中の実線は実績値、破線の()表記は計画値)

